

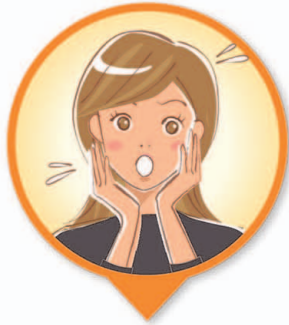
去年の秋、こんなケアしてなかった？

困ったときの 駆け込みケア NG 集

トラブルに気づいたらすぐに何とかしたい!と思いますよね。
でも、間違ったケアでは全く意味がなかったり、ますますダメージを促進してしまうことも!

Scene 1

日焼けしちゃった!



乾燥しているのに
美白重視のケア?

ここが NG 日焼け後の肌は炎症が起きており、沈静するために肌の水分が使われ乾燥状態に!乾燥している肌ではせっかくの美容成分も浸透しないため、乾燥対策とセットが理想。

Scene 2

お肌がゴワゴワ~



ピーリングで
角質を徹底オフ?

ここが NG 無理矢理肌を削る行為は、秋口の敏感肌にとって刺激が強く、肌を傷めてしまう可能性アリ!皮膚が薄くなると水分が蒸発しやすくなるため、さらに乾燥して肌がかたくなってしまいかも。

Scene 3

毛穴が目立つ...



収れん剤で毛穴の
引きしめを強化?

ここが NG 収れん剤に頼りすぎると肌自身の毛穴を開閉する力が弱まる恐れが。夏にひるがった毛穴は乾燥すると固まってしまう上、乾燥していると毛穴は開きやすく悪循環に。まずは乾燥対策を!

秋の肌トラブルの多くは**“乾燥”**が原因!
だから何よりも**保湿**が大切です。

次のページからは**“今年おすすめの工夫ケア”**を紹介します。

攻めの姿勢がキレイをつくる

秋のケアは 先手必勝!

「ひと夏を超えると1歳老ける!?’と言われるほど、秋肌は猛暑だった夏のダメージを負っています。何かトラブルがあってから慌てて対処するのではなく、積極的にケアする**“攻め美容”**でキレイを磨きましょう。

まずは確認!

ダメージ蓄積度チェック

Q. 今年の夏、どんな風に過ごしてた?

- 屋外に出る機会が多かった
- 長時間エアコンにさらされていた
- 毎日たくさん汗をかいた
- 日焼け止めは顔だけにしか塗っていない

1つでもあてはまったら**要注意!**

肌はダメージを蓄積して、敏感な状態になっている可能性大。



この秋、保湿は

ジェル+αの

合わせ技でキマリ!

夏ダメージの蓄積と徐々に寒くなる外気で、秋肌は分厚く、かたくなる一方。化粧水を塗るだけの保湿では追いつかない!そこでおすすめなのが、美容成分を含んだジェルと、その働きを引き立てるアイテムのダブル使用です。この時期のケアがキレイの分かれ目。手間を惜しまず、じっくりとお手入れしましょう。



すごいぞ!

プルルンッ!

ジェルの潤すチカラ

化粧水は水分が主体であるのに対して、ジェルは保湿成分の保有量が多いため、蒸発しにくい性質を持っています。潤いを与えるだけでなく、肌が本来もつ水分をキープしてくれるなど、多機能な働きをしてくれるジェルは、攻め美容にピッタリ!

!Check!

こんな成分がおすすめ!

- 酵母** 新陳代謝が上がって美肌効果が期待できる
- プラチナ** コラーゲンの合成を促進し、肌の弾力アップ
- フラーレン** 活性酸素を除去し美白肌へ
- EDP3** ダメージを受けた肌の回復を促進



秋の夜長におすすめの

SPECIAL MENU

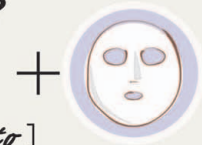
☆ジェル美容液の炭酸割り!?



[How to]
ジェル美容液を塗る前に、炭酸化粧水で肌をほぐしてあげましょう。ジェルの浸透がグンとUP!

秋肌がよるこぶ
絶品スキンケア、
いかがですか!

☆さらにスペシャル コラーゲンのトッピング はいかが?



[How to]
ジェル美容液でお肌を整えたあとは、コラーゲン入りのシートマスクで仕上げ。美容成分を肌の奥まで届けましょう!

「ハリ」と「潤い」
UP!!



頭皮にも
ジェル!

ヘッドスパで お疲れ頭皮をいたわろう



スコープカウンセリングを受けたあとはヘッドスパがおすすめ!
美容師さんに頭皮の状態を見極めてもらった上で、最適な施術を受けられるので安心です。
秋は頭皮が敏感になりがちなので、優しい成分のアイテム&マッサージを選ぶようにしましょう。

メニュー例

クレンジングジェルで
毛穴の皮脂・汚れをオフ

圧をかけずに、やさしく落とすのがポイント!

普通のケアでは
落としきれない
汚れも!



泡のセシャンプーで
毛穴の汚れと
古くなった
角質をオフ



スカルプシャンプーで
頭皮環境を整える



すっきり潤った
頭皮に♪



ローションで頭皮を保湿

秋のお疲れ頭皮にはコラーゲンや
ヒアルロン酸がおすすめ!

継続した
ケアが大切!



アフターカウンセリングで
ホームケア方法をレクチャー

お家でも同じアイテムが使えたら理想です。

夏のダメージはこんなところにも!

秋の頭皮は疲れている!?



美しい髪を育てるために大切な「土台」である頭皮。普段なかなか気にすることがない部位ですが、秋は肌と同じように夏のダメージが蓄積しているのをご存じですか?トラブルが起こる前に、自分の頭皮の状態を把握して早めのケアを行いましょう!

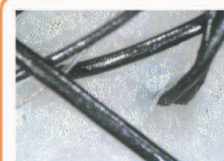
自分の頭皮、見たことありますか?

『スコープカウンセリング』のススメ



マイクロスコープ

頭皮の状態を把握するためには、自分の目で直接確認するのが一番!マイクロスコープを使ったカウンセリングを受けてみるのもオススメです。



健やかな頭皮

毛穴に角質や皮脂などが詰まっていない凹んだ状態。頭皮に赤みがなく、ほどよく潤いとツヤがある。

秋に多い! こんな頭皮トラブル



毛が埋もれている

原因 季節の変わり目による外気の乾燥、毛根の栄養不足など



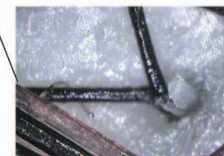
角質層が剥がれかかっている

原因 頭皮の水分不足、ビタミン類の摂取不足など



乾燥している

原因 頭皮の水分不足(日焼け・熱・エアコンなど)、睡眠不足・冷えなどによる血行不良など



脂っばい

原因 偏った食事、睡眠不足、誤ったシャンプーなど

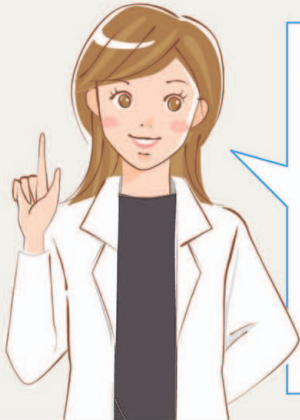


\クリームと徹底比較! /

秋に**ジェル**をおすすめする理由

さて、ここまでは秋のケアにはジェル!とおすすめしてきましたが、クリームと一体どこが違うの?と思った方もいらっしゃるかもしれませんね。そこで、一般的なクリームとジェルにどんな違いがあるのか比較してみましょう!

		
成分	水分 < 油分	水分 > 油分
テクスチャ	とろ〜り	プルルン
働き	肌の水分が逃げていかないように油分でフタをする。美容成分が含まれるものもあります。	肌の内部に浸透して潤いを与えたり、肌本来の水分をキープする。美容成分が含まれるものもあり、肌内部で有効に働く。
肌表面のしっとり度	★★★★★	★★★★☆
肌内部の潤い度	★★★★☆	★★★★★



! 解説

クリームは油分で肌の潤いを逃さないようにするのに対して、ジェルは浸透力が高いので肌内部からケアができます。そのためクリームは秋の乾燥トラブルをジェルでしっかり保湿した後に使うのがベスト。それぞれの持つ働きが異なるため、目的や肌トラブルに合わせて使い分けましょう。

クリームのチェックポイント

クリームに含まれる油分の種類によっては、残留しやすく毛穴につまり、黒ずみ、ザラザラ、プツプツの原因になるものもあるので注意が必要。またクリームを塗ると肌表面はしっとりしますが、肌内部に水分を蓄積することはできないので、クリーム前にはしっかり水分を与えておきましょう。

入浴と**ジェル**ケアで

全身ビューティー&リラックス!

秋も深まりだんだん肌寒くなる季節。暑い時期はシャワーで済ませがちだった人も、秋はゆったりとお風呂につかってリラックスを。厳しい夏を乗り越えた体力不足のお肌をケアしてあげましょう。

BATH

美に健康にイイコトだらけ!

お風呂のメリット

□ 疲労回復

血流がよくなり体中の疲労物質や老廃物が除去され、1日の疲れや肩コリが緩和されます。

□ リラックス

肩まで浸かると体重は約1/10に。筋肉や関節が重みから解放され、入浴後の眠りもスムーズに。

□ 美肌サポート

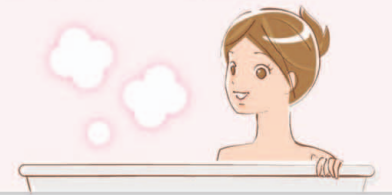
体が芯から温まると毛穴が開き汚れが取れやすくなります。化粧水や美容液の浸透力もアップ!

□ むくみ対策

水圧で足のむくみが緩和。さらに全身の代謝が促進されて、顔や手のむくみの緩和にも!

□ デトックス効果

汗をかくだけでなく、代謝がよくなって利尿作用が働き、老廃物が排出されやすくなります。



CARE

お風呂上がりは即ケアを!

体もジェルで保湿

タオルドライの間にも肌の乾燥が進みます。お風呂から出たら、全身早めの保湿ケアを心掛けましょう。なめらかで伸びのよいジェルなら、保湿成分が肌内部まで浸透。塗ったあともベタつかず心地よい使用感です。

\おすすめ! 秋は絶対ビタミン入り!

せっかくケアするなら、保湿以外にも効果がある成分が含まれているとうれしいですよね?日焼け、シミやメラニントラブルが気になる秋なら、絶対にビタミン入りがおすすめ!普段なかなか意識しない体の美白ケアに取り組むチャンスです。

